

いざ安比へ! 雪原が55回生を待っている

2年生修学旅行まであと2日

目前に迫る55回生の安比へのスキー修学旅行。蔵王から変更された今回の修学旅行は、たくさんの方々の努力によって成り立っている。今号では、準備に尽力した生徒達に話を聞いた。また、安比でのお土産についても特集する。(編集部共同取材)

HR委員 皆が楽しめる学年レク作り

HR委員として安比修学旅行4日目の夜に行う学年レクの企画をした。HR委員長の小山泰緒さん(2C)に話を聞いた。

「短い時間の中でどうしたら全員が楽しめるものができるかを特にとらえて考えてきました」とこれまでの活動を振り返る。当初は全クラスでの学年レクを企画していたが、予定していた会場が使えなくなりました。そのため、夕食に利用する食堂で前半後半の入れ替え制で6クラスずつのレクに変更したそうだ。そのため、企画内容ははじめから考え直したという。「どんな企画



「安比の雪はパウダースノーなので、アイスバーンとかは起こらないです。蔵王と比べたら湿気が少ないので、さらっとしています。そういった雪質も楽しんでもらえるかと思っています」と銀河プラザ観光案内情報員の方は語る(写真:石塚先生提供)



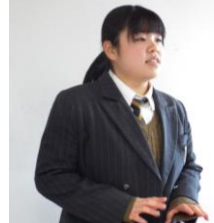
安比で待っています!

「今回はスキーがメインというので、楽しみにしている人、不安な人がいるかと思えます。ですが、きつと行ってしまうのは楽しいのではないのでしょうか」と話す。

最後に小山さんは2年生に向けて「55回生全員での大きなイベントはこれがラストなので、朝から晩まで全力で楽しみましょう!」と熱い思いを語った。

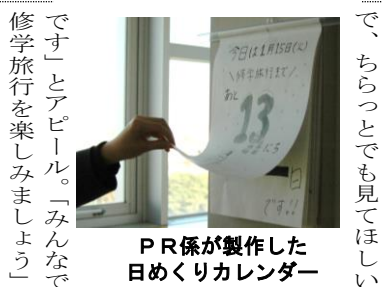
PR係 日めくりカレンダー製作

PR係サブチーフの村松千尋さん(2C)にPR係がこれまで行ってきた活動について聞いた。



「時間をかけて作ったので見てください」

「掲示物などは係の生徒が時間をかけて作っているのだから、ちらっとでも見てほしい」と笑顔で話した。

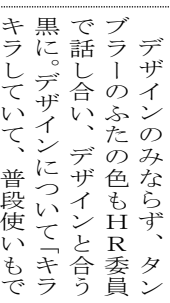


PR係が製作した日めくりカレンダー

「くいかず、見送ることになってしまったという。PR新聞や日めくりカレンダーは1クラスずつ分担任して作った。PR新聞第1号を担当したという村松さんは「最初だったので、今後の新聞のことも考えながら作りました」と話す。読みやすいレイアウトを心掛けたそうだ。

タンブラー係 感謝の気持ちを込めた品

修学旅行でお世話になるインストラクターの方に、お礼の品として2年生が制作したタンブラーを贈る。HR委員長の村田美佳さん(2F)に話を聞いた。



「タンブラーを使ってホットしてほしいです」

「4日間、毎日たくさん錦城生を教えてくれるインストラクターの方に感謝の気持ちを込めて制作しています」と土屋さん。現在は完成し、安比のホテルに送ったところだという。



タンブラーデザインは村田美佳さん(2F)

「最後に土屋さんは「寒い中働いているインストラクターの方に、このタンブラーを使ってホットしてもらいたいです」と語った。

インフルエンザの猛威、到来

最近、インフルエンザが流行している。錦城での最初の罹患報告は1月10日(木)。学級閉鎖は2年生から始まり、最終的に2年生は学年閉鎖(1月23日現在)。

学年	インフル
1年生	35人
2年生	79人
計	114人

1月23日(水)現在インフルエンザによる欠席人数(疑いを含む)

保健室の金子晃子先生は、原因について「体調の悪い人がインフルかな?と思いがちだが、感染が増えている」と推測した。



「胃腸炎も少し流行しています」

「胃腸炎も少し流行しています」以上ある場合は欠席を検討すること、病院に行くときに発熱後12時間以内だと検査が陽性にならないことがあるので受診する病院に症状と学校内でインフルエンザが流行していることを伝えて受診時間を選択することをしてほしい」と強く語った。(穂)

「寝るのは体力と免疫力が下がると忠告。また、部屋の湿度についても、50パーセント以上を保つこと、熱が37度5分を越えること、熱が37度5分以上ある場合は欠席を検討すること、病院に行くときに発熱後12時間以内だと検査が陽性にならないことがあるので受診する病院に症状と学校内でインフルエンザが流行していることを伝えて受診時間を選択することをしてほしい」と強く語った。(穂)

「しおり係のチーフを務めた藤高さんは「今年も安比での修学旅行なので、みなさんに安比の良さを伝えられるようにしたい」と話す。本人たちもしおり作りを通して、安比の魅力を知ることが出来たそうだ。完成したしおりの中には安比と蔵王の比較や、



完成したしおりを持って笑顔で記念撮影



しおりは安比の情報やランキング、人狼ゲームなど様々な内容で充実している

安比オススメのお土産をご紹介します!

安比修学旅行も目前。一足先に安比オススメのお土産を調べるため、銀座にある岩手県のアテナショップ「いわて銀河プラザ」に行ってきました! 店員さんは「やっぱり小岩井農場の乳製品が人気ですね。現地だったらたくさんの種類があっておいしいものがたくさん買えると思います」と教えてくれました。観光案内の方は「リフト待ちなどはとても寒いので、カイロや耳あて、フェイスカバーで十分な防寒をした方がいいですよ」と錦城生にアドバイス。最後に、店員さんがオススメする安比グルメを編集委員がご紹介します!

やや小ぶりのシュークリームですが、割ってみると中にはあふれ出しそうなほどのカスタードクリームが! しつかりとしたシュー生地と濃厚なクリームが楽しめる一品です。一口かじると、口いっぱいにバターをふんだんに使ったクリームの香りが広がります。小岩井農場でとれた材料で作られたシュークリーム、探してみは? (加)



小岩井農場シュークリーム(259円)



安比高原牧場アイスクリーム(300円)

シンプルでおしゃれなパッケージの安比高原牧場のアイスクリーム。しつこくない甘さで濃厚ながらもすっきりとした後味が感じられる商品です。原料の70%が牛乳でできているため空気の割合が少なく、シャリシャリとした食感が楽しめます。素材にこだわって作られたアイスクリーム、是非ご賞味あれ! (泰)

大会報告

ダンス部
1月13日(日)
▽第22回高校生ダンスコンテスト 予選通過

柔道部
1月13日(日)
▽高校選手権東京都第三支部予選個人部
60kg級 堀田陸(2K)
90kg級 白石真大(2L)
99kg級 藤澤廣人(1L)

生徒会動静
1月16日・17日・25日(金)
合唱祭実行委員会
HR委員会
中央委員会
随時活動中

こだわり素材の手づくりクッキー

今回は青梅街道駅出すぐの所にある手づくりクッキーの店「ワーカーズコレティブ歩」に行ってきました! お店はまるで隠れ処のような佇まいで、可愛らしく親近感がわきます。責任者の奥野昌子さんによると、創業のきっかけは女性の社会進出を目指して女性たちの働き場を作るためだったそう。お店には常時30品目程の商品が置いてあり、チョコレートのマーブル系や、香りのよい紅茶のアールグレイが人気だといいます。「人気商品は年齢層によって異なりますね。お子さんにはシンプルなものが、若い人にはチョコレート系が売れます」と教えてくれました。また、季節やイベントごとの商品も売ります。小平ブランドに認定されているのは「小平そだち」という全粒粉のクッキー。全粒粉とは小麦を粉にする際に表皮・胚芽などを取り除かずにつくったもので、胚乳だけをひいた小麦粉よりも栄養価が高いそう。また、お店のこだわりは材料に北海道産の小麦と砂糖、沖縄県産の紅いもなど、国産のものを使用していること。おいしくて安全なクッキーに仕上がっています! 食べてみると、程よい甘さとサクサクとした食感がとても癖になるお菓子でした。皆さんもぜひ味わってみてはいかがでしょうか? (菘)



パウンドケーキもあります!